

## メネット委員会 活動報告 委員長 大野智恵 (神戸ポート)

### 主題

### 『YMCA に寄り添うメネット活動』

第1回メネット委員会 9月16日(金) 13:00~15:00 @YMCA 三宮会館  
第2回メネット委員会 10月17日(月) 19:00~19:45 オンライン

### 『絵本プロジェクト』

六甲部のYMCAにつながる子どもの23施設に5,000円の図書カードを寄贈  
絵本贈呈式 1月28日(土) 13:00~14:30 @YMCA 三宮会館



### 『ベルマークを集めてYMCAを支援しよう』

西神戸YMCA学童保育クラブで電子ピアノ購入にベルマーク預金34,263円を寄付

### 『食支援・衣類支援』

神戸YMCAが神戸市の委託を受けて行う食支援のお手伝いに併せて衣類支援を行い、必要とされる方々に喜んでいただけた。



### 『六甲部メネットの集い』

※神戸クラブメネット例会に参加

日時：3月14日(火) 午後6時30分~8時

場所：神戸YMCA

講師：ロニー・アレキサンダー先生(神戸大学教授を今年退官。平和学がご専攻)

演題：『ジェンダーについての一般論~平和学の点から~』

約30名の参加を得てメネットの集いに相応しいお話を伺うことができた

## 第1回六甲部メネット委員会議事録

1. 日 時 2022年9月16日(金) 13:00~14:30
2. 場 所 神戸 YMCA 三宮会館 205室
3. 参加者 若林成幸(六甲部部长) 井出富光子 森愛子(神戸) 宮田泰子(神戸西)  
小林貴美子(宝塚) 合田洋子(神戸学園都市)  
大岩恵美 大岩雅典(芦屋クラブ) 大野智恵(神戸ポート) ※敬称略

### 4. 内容

#### 部長挨拶

#### 1) 西日本区ワイズメネット委員会(2021-2022の西日本区役員会で承認)

- ・メネット事業→メネット委員会(常置委員会)
- ・メネット主任→メネット代表
- ・ワイズメネット活動を円滑に推進 メネット相互の親睦推進
- ・各部においてはメネット連絡員などを置く ※六甲部はメネット委員長
- ・各部において活動は工夫できる

森愛子さん(西日本区メネット委員)より今期西日本区メネット事業からメネット委員会へ組織変更のあったことに関して理由等説明をいただいた

※活動資金はCS事業から支援を受けられる可能性がある

#### 2) 六甲部メネット委員会の活動計画(2022-2023六甲部第1回評議会で承認)

##### ①ベルマークを集めてYMCA支援(神戸YMCA 高等学院)

- ・2021-2022より被災地の学校支援からシフト
- ・神戸YMCA 高等学院の学生の学習環境を整える手助けとする
- ・各クラブでベルマーク収集協力

##### ②神戸YMCAに繋がる幼稚園・保育園に絵本を贈る

- ・六甲部メネット委員会の継続活動として取り組む
- ・新しい本を各施設に予算に応じて贈る(3冊から5冊?)
- ・絵本の購入にあたり各クラブに献金をお願いする  
※メネット事業廃止に伴い国内プロジェクト献金がなくなったのでその代わりとして
- ・西日本区CS事業への支援申請を行う
- ・贈呈施設及び購入絵本の選定は六甲部担当主事(橋本唯さん)をお願いする

##### ③メネットの集いを開催

3月のメネット月間に各クラブに呼びかけて集う機会をもつ

※早めに計画してメネットの皆さんにできるだけ参加してもらうよう努力する

④その他

YMCA が行う食料支援の拡大活動としての衣類支援

※9月中に各クラブの状況を報告してもらう

3) 六甲部各クラブのメネット活動の状況

神戸：登録は15名でメネット会を構成

実質的にはその約半数が予算（会費徴収による）をもって活動している

神戸西：メネットは3名だけで活動は難しい（夜の例会に出席できない）

宝塚：メネット3名がメンのサポートをしている

神戸学園都市：メネット2名 ほとんど活動できていない

芦屋：メネット5名 年に一度メネット例会を持つ

神戸ポート：メネットは登録のみ 1名は他クラブのスピーカーとして活躍

西宮：メネット登録20名

4) その他

- ・次回メネット委員会はオンラインで開催する（調整さんにて調整後）
- ・メネット委員会の活動経費は六甲部に申請（事業活動費）する

以上

## 第2回六甲部メネット委員会議事録

1. 日 時 2022年10月17日(金) 19:00~19:45
2. 場 所 zoom 会議室
3. 出席者 井出富光子 森愛子(神戸) 小林貴美子(宝塚) 濱 浩一(西宮)  
大岩恵美 大岩雅典(芦屋) 合田洋子(神戸学園都市)  
橋本唯(担当主事) 大野智恵(神戸ポート) ※敬称略

### 4. 内 容

- 1) 『六甲部絵本プロジェクト』(案) ~子どもの心を育てる一つの取り組みとして~  
<絵本購入資金>

- ① 各クラブからの献金(各クラブ1万円で合計目標7万円)  
➔各クラブで説明と承認を得る
- ② 西日本区 CS 事業支援金(予算の50%以下)  
➔六甲部の口座を使用させていただく(六甲部会計に確認済み)

<西日本区 CS 事業支援金を申請するために>

「ワイズが関わり、YMCA が地域社会奉仕活動に資する事業として」と捉えてほしい  
(西日本区伊藤 CS 事業主任より)

- ① 絵本贈呈式を行う  
施設代表に集まってお話もお話もお話も組み込んで  
(当日欠席の場合は絵本後日受け取り)
- ② 申請に必要な書類  
趣意書 予算書(書店・書籍メーカーの見積書)  
贈呈先(17ヶ所)の提示 ※事業実施日は贈呈式開催日

<プロジェクト全体予算(案)>

- ・絵本購入 17施設 各施設6,000円×17=102,000円
  - ・贈呈式 講師謝礼 10,000円(一般の方の場合)
  - ・ラベル(寄贈 ワイズメンズクラブ六甲部)他 8,000円
- 合計 120,000円 (西日本区に5万円支援申請・・・予算の50%以下)

<活動の内容>

- ① 絵本の選定(橋本担当主事に窓口になっていただく)
  - ・ワイズメンズクラブ六甲部からのお手紙を準備
  - ・蔵書については各園の状況が違う
  - ➔予算範囲内で自由に希望絵本を選んでもらう
- ② 絵本贈呈式時期  
➔絵本の購入が間に合えば12月にクリスマスプレゼントとして

あるいは年明けにお年玉として

- ③ 絵本贈呈式で絵本に関するお話をしてくださる方を選ぶ
  - 購入書店の方との繋がりの中で推薦していただく
  - ワイズ関係、その他でも候補を探す
- ④ 今期の評価をした上で今後の活動（継続について）を検討する
  - 絵本を贈る活動自体は良いものであるので前向きに考えたい

## 2) ベルマークを集めて YMCA 支援

2021-2022 の活動成果・・・西神戸 YMCA 学童保育クラブで電子ピアノ購入費の一部として活用（約3万円）の予定

## 3) 『メネットの集い』を開催

3月のメネット月間に各クラブに呼びかけて集う機会をもつ

※早めに計画してメネットの皆さんにできるだけ参加してもらうよう努力する

→昼の時間帯にメネットの学びと交流の目的で開催する

ホストは神戸クラブメネット会

『メネットの集い』にクラブ例会として参加は可能とする（クラブ判断）

## 4) 衣類支援

YMCA が行う食料支援の拡大活動として取り組む

→神戸クラブ、神戸ポートクラブ

この件、六甲部パートナーシップ委員会において共有済み

（この活動に YMCA 担当者が YMCA 各園に協力してもらえないか打診中）

支援時期が決まれば方法共有のうえ衣類受け付ける

以上

## 『ベルマークを集めて支援しよう！』

～災害被災地の学校や YMCA 学生の教育活動に役立つように～

### この活動によって期待できる効果

- \* 被災地に寄り添う                   ⇒ ベルマークが被災地の学校の教育活動に役立てられる。
- \* YMCA の学生を応援               ⇒ コロナ禍で困難な状況にある学生の学習に役立つ備品等の購入ができる。
- \* 支援協力団体である研修生       ⇒ 社会の役に立つ実感を得て社会貢献の意味を知る。
- \* ワイズメンズクラブの広報       ⇒ ベルマーク財団のホームページや新聞等でワイズメンズクラブの名前を知ってもらう。
- \* EMC (会員増強)                   ⇒ ベルマーク運動の意義説明を通して、ワイズメンズクラブを広報し、EMC につなげる。
- \* SDG s 実践                         ⇒ 「質の高い教育をみんなに」「つくる責任・つかう責任」

### <取り組みの過程>

- 2016-2017   ・ 神戸ポートクラブで「ベルマーク活動」の取り組みを開始
  - ・ 神戸ポート支援先 WAP(福祉事業型「職業訓練校」カレッジ・アンコラージュ)の協力を得て、毎月ベルマークを集計
  - ・ 年度末に、ベルマーク財団に「被災地支援」として寄贈
  - ・ ベルマーク財団ホームページのベルマーク寄贈欄に下記のように記載される  
「ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部神戸ポートクラブ」
- 2017-2018   ・ 六甲部地域奉仕・環境事業としての取り組み
  - ・ ベルマーク一覧表を配布 ⇒各クラブへのベルマーク収集を呼びかけ
  - ・ 神戸 YMCA 三宮会館はじめ、管内の YMCA 関連施設にベルマーク収集箱を設置し、収集協力の呼びかけ
  - ・ ベルマーク活動に関してのお知らせとして六甲部 HP で報告
  - ・ ベルマーク財団に収集したベルマーク 1 年分を寄贈  
寄贈欄には「ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部」

2018-2019 ・引き続き六甲部地域奉仕・環境事業としての取り組み

2019-2020 ・メネット事業と協働事業としての取り組み

2020-2021 ・メネット事業としての取り組み

5年間の累計点数は、125,652.15点（活動の励みとなるように毎月のベルマーク得点を集計）

\* 以上5年間は、被災地支援

\* 支援先を指定（神戸 YMCA 高等学院）

2021-2022 YMCA の学生支援に形を変えてメネット事業としての取り組み 28,557点  
（コロナ禍における YMCA 支援を優先）

## <2017-2018 年度の CS 活動報告（六甲部）より> ～YMCA もベルマークの回収に協力～

ベルマーク活動を広げるために、YMCA でも回収の協力をしていただきました。神戸 YMCA 三宮会館1階の受付前に回収箱を設置し、いつでも誰でも活動に参加していただけるようにしました。

ライフ&シニアハウス神戸北野のみなさんにも、ワイズメンズクラブの活動について知っていただく機会になればと思い、呼びかけをさせていただきました。

他にも、西神戸ランチ、西宮ランチ、ユースプラザ KOBE、ファミリーウエルネスセンターの受付に回収ボックスを設置して輪を広げました。





WAP(福祉事業型「職業訓練校」カレッジ・アンコラージュ)の研修生の皆さんが、丁寧にベルマークの整理・集計の作業に取り組んでくださっている様子です。

長年のご協力に対して、WAP(福祉事業型「職業訓練校」カレッジ・アンコラージュ)に六甲部から感謝状をお贈りしました。



## 「捨てればごみ 集めれば宝」

### 1. ベルマーク

「ベルマークを集めて被災地の学校を支援しよう！」

ベルマーク運動は、企業の社会貢献の一つで、製品についているベルマークを集めると学校の備品を充実させることが出来る仕組みです。

ベルマークで被災地の学校を支援出来ることを知り、ワイズメンズクラブでは、被災地支援の一環として取り組みを開始しました。

1点、2点と集めていく地道な作業になりますが、たくさんの方が協力して下されば、とても大きな力となります。ちょっとした心がけで、被災した子どもたちの学習環境を整えることが出来ます。

お買い物の際、少し気をつけてみてください。宝が眠っています。使い終わったインクカートリッジは、そのままお持ちください。

### 2. プルタブ

「プルタブを集めて車椅子を贈ろう！」

空き缶に付いているプルタブをたくさん集めてリサイクル業者に送ると、必要とされる場所に車椅子を贈ることができます。



### 3. 使用済み切手

「使用済み切手を集めてボランティア活動資金に充てよう！」

使用済みの切手を集めて切手収集家に買い取ってもらい、その売上げをボランティア活動に役立てることが出来ます。

※1 誰でも気軽に参加出来るボランティアです。

※2 助け合いの輪を広げる活動に、ご協力宜しくお願い致します。

※3 回収ボックスは、神戸YMCA1階受付前に設置しています。



神戸YMCA・ワイズメンズクラブ西日本区六甲部

連絡先：神戸YMCA (TEL) 078-241-7201